



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日

上場会社名 株式会社アーバネットコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3242 URL <http://www.urbanet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 信治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 赤井 渡 (TEL) 03-6630-3051
 四半期報告書提出予定日 2021年2月4日 配当支払開始予定日 2021年3月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	8,150	△1.3	1,114	49.1	997	68.8	673	65.6
2020年6月期第2四半期	8,256	△28.0	747	△47.0	591	△54.8	406	△55.2

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 695百万円(71.0%) 2020年6月期第2四半期 406百万円(△55.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	21.46	—
2020年6月期第2四半期	15.72	15.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	35,677	13,181	32.6
2020年6月期	33,999	12,807	33.2

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 11,648百万円 2020年6月期 11,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年6月期	—	7.00	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	20,000	△9.2	2,050	△17.5	1,770	△19.5	1,100	△27.0	35.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	31,374,100株	2020年6月期	31,374,100株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	62株	2020年6月期	62株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	31,374,038株	2020年6月期2Q	25,858,864株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・2021年2月5日(金)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会(新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、無観客で開催いたします。当日撮影した動画は、2月8日(月)に当社ホームページ上で配信いたします。)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高81億50百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業利益11億14百万円（前年同四半期比49.1%増）、経常利益9億97百万円（前年同四半期比68.8%増）親会社株主に帰属する四半期純利益6億73百万円（前年同四半期比65.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

なお、当四半期より、当社グループの事業セグメントは、投資用・分譲用マンションの開発・仕入及び販売を主体とする不動産事業に加え、2020年10月14日から運営を開始いたしましたホテル事業について記載しております。

(不動産事業)

不動産開発販売につきましては、投資用ワンルームマンション7棟244戸の売却により、売上高合計は77億2百万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。不動産仕入販売につきましては、中古分譲マンションの買取再販（5戸）の売却により、売上高合計は1億99百万円（前年同四半期比183.6%増）となりました。その他不動産事業につきましては、不動産仲介及び不動産賃貸業等により、売上高合計は2億40百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業につきましては、ホテルアジュール東京蒲田の宿泊料等により、売上高合計は7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態については、総資産が前連結会計年度末に比べて16億77百万円増加した356億77百万円、総負債が、前連結会計年度末に比べて13億3百万円増加した224億96百万円、純資産が3億73百万円増加した131億81百万円となりました。

総資産の増加は、主として、予定通り売上計上が進む一方で、厳しい用地仕入環境の中においても選別購入を行った結果、たな卸資産が33億24百万円増加したことによるものであります。

総負債の増加は、主として、用地購入に対応する長期借入金の返済等により借入金が10億46百万円減少する一方で、工事竣工等に伴う買掛金が24億47百万円増加したことによるものであります。

純資産の増加は、主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加が期末配当金の支払いなどによる減少を上回ったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動、投資活動、及び財務活動において資金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ、17億34百万円減少の71億63百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、3億46百万円（前年同四半期は12億42百万円の減少）となりました。これは主に、仕入債務及び税金等調整前四半期純利益が増加する一方で、法人税等の支払並びに、たな卸資産が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、20百万円（前年同四半期は97百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、13億67百万円（前年同四半期は32億84百万円の増加）となりました。これは主に、不動産事業における自社開発用地購入のための長期借入れによる収入を、物件販売に伴う長期借入金の返済及び配当金の支払いが上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2021年6月期)連結業績予想につきましては、2020年8月6日に開示しております「2020年6月期 決算短信」の業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,908,267	7,173,824
販売用不動産	2,351,958	8,016,274
仕掛販売用不動産	16,063,441	13,760,090
その他	355,883	457,968
流動資産合計	27,679,551	29,408,157
固定資産		
有形固定資産	5,725,180	5,674,544
無形固定資産	1,083	1,334
投資その他の資産	593,794	593,354
固定資産合計	6,320,059	6,269,233
資産合計	33,999,610	35,677,391
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,190,812	3,638,268
短期借入金	655,020	386,000
1年内返済予定の長期借入金	9,231,216	8,271,392
リース債務	13,582	15,966
未払法人税等	520,848	340,318
その他	868,032	935,541
流動負債合計	12,479,512	13,587,487
固定負債		
長期借入金	8,607,344	8,789,961
リース債務	22,764	28,876
退職給付に係る負債	50,712	56,258
その他	31,875	33,478
固定負債合計	8,712,696	8,908,573
負債合計	21,192,208	22,496,061
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,693,701	2,693,701
資本剰余金	2,191,829	2,191,829
利益剰余金	6,403,224	6,762,923
自己株式	△17	△17
株主資本合計	11,288,737	11,648,436
新株予約権	7,700	—
非支配株主持分	1,510,964	1,532,893
純資産合計	12,807,401	13,181,330
負債純資産合計	33,999,610	35,677,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,256,816	8,150,183
売上原価	6,842,245	6,333,401
売上総利益	1,414,571	1,816,781
販売費及び一般管理費	666,814	702,227
営業利益	747,756	1,114,554
営業外収益		
受取利息	30	41
受取配当金	150	—
その他	1,576	2,688
営業外収益合計	1,757	2,730
営業外費用		
支払利息	91,316	87,677
支払手数料	41,813	17,197
株式交付費	18,582	—
その他	6,789	14,724
営業外費用合計	158,501	119,599
経常利益	591,013	997,685
特別利益		
新株予約権戻入益	—	7,700
特別利益合計	—	7,700
税金等調整前四半期純利益	591,013	1,005,385
法人税、住民税及び事業税	156,517	305,693
法人税等調整額	27,871	4,323
法人税等合計	184,388	310,017
四半期純利益	406,625	695,368
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	21,928
親会社株主に帰属する四半期純利益	406,625	673,439

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	406,625	695,368
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	406,625	695,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406,625	673,439
非支配株主に係る四半期包括利益	—	21,928

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	591,013	1,005,385
減価償却費	53,034	67,521
株式交付費	18,582	—
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△20,535	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,479	5,546
受取利息及び受取配当金	△180	△41
支払利息	91,316	87,677
リース投資資産の増減額(△は増加)	13,952	13,382
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,153	△3,324,912
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	△3,168
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,005,936	2,447,456
その他	△455,967	△199,388
小計	△709,045	99,457
利息及び配当金の受取額	180	42
利息の支払額	△93,147	△87,725
法人税等の支払額	△440,200	△358,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,242,212	△346,395
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96,402	△19,982
無形固定資産の取得による支出	—	△472
その他	△650	△400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,052	△20,854
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,103	△269,020
長期借入れによる収入	4,347,040	3,368,000
長期借入金の返済による支出	△2,775,172	△4,145,207
リース債務の返済による支出	△10,584	△8,209
株式の発行による収入	2,003,383	—
配当金の支払額	△275,965	△312,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,284,598	△1,367,192
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,945,334	△1,734,443
現金及び現金同等物の期首残高	5,295,056	8,898,267
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,240,390	7,163,824

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、投資用・分譲用マンションの開発・仕入及び販売を主体とする不動産事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	不動産事業	ホテル事業			
売上高					
外部顧客への売上高	8,142,757	7,425	8,150,183	—	8,150,183
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,142,757	7,425	8,150,183	—	8,150,183
セグメント利益 又は損失(△)	1,651,644	△69,532	1,582,112	△467,557	1,114,554

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△467,557千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、前連結会計年度まで「不動産事業」の単一セグメントとしておりましたが、ホテル事業の運営を2020年10月14日より開始したことに伴い、当第2四半期連結会計期間より「不動産事業」及び「ホテル事業」の2区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報を当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分方法により作成した情報については、「ホテル事業」が当第2四半期連結会計期間より開始したことから、開示を行っておりません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。